

2008 年度第 1 回学術委員会議事録

日 時：2008 年 7 月 16 日（水） 16：00～18：00

場 所：日本建築学会北海道支部事務局会議室

出席：角、桜井（代理北野）、羽山、門谷、小林（代理久保）、水野、南、中渡

欠席：桂、鈴木、長谷川、

議事録

委員自己紹介

- 1) 委員名簿確認(資料 1-1)材料施工委員会主査が浜主査から桂主査に変更になった点が確認漏れであった。委員名簿の確認を行った。
- 2) 幹事の選出 羽山委員に幹事就任を依頼した。
- 3) 学術委員会の進め方 議事録作成は、専門委員会主査の持ち回りで実施することとし、1 回目のみ角委員長が作成する。
- 4) 学術委員会の年間スケジュールは、支部の予算案決定が 12 月いっぱいということで、専門委員会からの平成 21 年度予算案、活動計画および文化週間企画や特定課題研究委員会の応募等も 11 月中旬を目処にすることとし、第 3 回委員会で決定することにした。従って、年 4 回のスケジュールは以下のようにする。

1 回 7 月 16 日

2 回 9 月中旬

3 回 11 月末

4 回 2 月下旬

- 5) 本部学術推進委員会報告(資料 1-2)

角委員長から、本部学術推進委員会の議案について報告があった。

主な報告として、

1. 学術推進委員会構成員について、
2. 男女共同参画推進行動計画について(5 月理事会承認)
3. 2008 年度大会災害部門の緊急報告会の追加(2008 年中国四川省地震、2008 年岩手・宮城内陸地震被害調査報告会、9 月 20 日(土)9:00～12:30)
4. 2008 年度大会で研究発表梗概の不採択が 2 件(構造部門 1、歴史意匠 1)あった。明らかに説明不足の内容であった。
5. 2009 年度大会は、9 月 4 日(金)～6 日(日)。大会準備日程の説明のうち、学術講演会)紙面投稿締切 4 月 13 日(月、同電子投稿締切 4 月 19 日(日))

- 6) 専門委員会・特定課題研究委員会報告

1. 構造専門委員会(北野幹事より)(資料 1-3): 第 1 回は、構造専門委員会・都市防災専門委員会合同で開催。委員構成は 20 名+オブザーバー、工業高校巡回講演会担当者について、2 件の現場見学会の計画、建築文化週間事業、支部研究発表会次年度委員の選出、12 月の構造・都市防災合同会議講演会企画、岩手・宮城内陸地震に係わる東北支部の活動状況等について報告。
2. 建築計画専門委員会(門谷主査)(資料 1-4): 委員 16 名、超高齢化社会の積雪寒冷地における居住環境整備の課題に対して勉強会の開催および専門委員会の情報サイトの準備状況、学生向けリーフレットの材料ストック等の活動予定が報告された。
3. 都市計画専門委員会(久保幹事より)(資料 1-5): 委員構成 15 名+公募(4 名)を予定。活動方針と活動計画について説明があり、都市計画学会北海道支部、都市計画協会北海道支部、北海道都市地域学会と連携し、行政、民間、学生を対象とする連係、育成、情報交流などを図るなどの報告があった。
4. 歴史意匠専門委員会(水野主査)(資料 1-6): 委員構成、2007 年度の活動報告があり、2008 年度の活動計画の他、10 月 4 日(土)開催の建築文化週間についての企画説明、工業高等学校巡回講演会担当は水野委員が担当するとの報告があった。
5. 都市防災専門委員会(南主査)(資料 1-7): 都市防災・構造専門委員会合同委員会の報告の

他、10月3日（金）の地震防災シンポジウム（釧路全日空ホテル）、10月4日（土）建築文化週間事業「地震防災体験学習」（楽しく学ぶ防災）等の報告があり、専門委員会メンバーの他、防災連絡委員として都市計画専門委員会主査、環境工学専門委員会主査のほか歴史意匠専門委員会主査も加えることとした。

6. 環境工学専門委員会（羽山主査）：口頭にて、委員の再整理について、医療分野との交流等も図る等の説明があった。

7）支部研究発表会報告

羽山主査より、6月28日開催の支部研について報告があった。参加者数130名、特別企画参加者240名、懇親会60名、支部研投稿数が109件と昨年の119件より減少している、10月より瀬戸口主査のもとで準備が始まり、各専門委員会から新規分1名の候補を出してほしいこと、2009年度は北海学園大学で開催する等が報告された。

8）日本建築学会北海道支部技術賞（資料1-8）

2007年度より設けられた技術賞について、角から説明があり、各専門委員会、研究員会から、候補となるべき個人、法人、グループ等の推薦を意識してほしい旨の依頼があった。

9）支部ホームページ改定用データ提出のお願い

新年度に入っているため、各専門委員会、研究委員会にあっては、HP用改定用データを速やかに支部事務局菊地さん宛に送ることが依頼された。

10）その他

専門委員会、研究委員会委員は、学会会員であることを条件してほしい。

建築文化週間企画や特定課題研究委員会の募集を建築雑誌に掲載することが確認された。委員会では具体的な日程まで決定できなかったため、9月号掲載を念頭に、委員長と支部事務局とで両募集の締切を2008年11月11日（火）とし、この締切日については本議事録（案）での事後承認とさせていただきたい。

- 次回委員会日程 2008年9月 （委員長から後ほど連絡）